

## エコ・マザー活動におけるアンケート

保護者の方々と保育園等の先生を対象に、エコ・マザー活動(P.36)に関するアンケートを実施しています。

アンケートでいただいた貴重なご意見については、今後のエコ・マザー活動に活かしていきます。

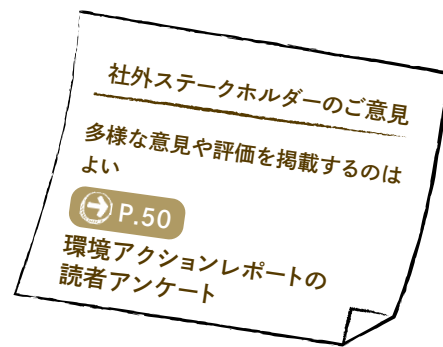
＜アンケート回答数＞

保護者：2,909 保育園等の先生：194

### 《 家庭での環境への取組み(保護者) 》 (複数回答可)

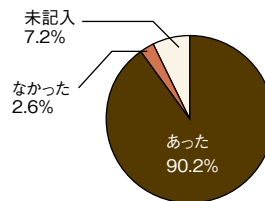
Q：ご家庭で取り組む環境に配慮した行動について、エコ・マザーから子どもたちに伝えてほしいことは何ですか

○ 照明はこまめに消すこと	76.9%
○ 歯を磨く時に水を止めること	69.6%
○ テレビを見る時間や使い方の工夫	56.9%
○ シャワーをこまめに止めること	48.2%
○ 冷暖房の設定温度への配慮	44.1%
○ ゴミを極力出さないようにする工夫	37.1%
○ エコバッグの利用	35.2%
○ 使用しない時の家電製品のプラグ抜き	33.8%
○ その他	2.7%



### 《 エコ・マザー活動へ参加後の変化(保育園の先生) 》

Q：エコ・マザー活動後に、お子さまに変化がありましたか



### 《 読み聞かせ後の子どもたちの変化(保護者 保育園の先生) 》

○ 節水するようになった	54.1%
○ 節電するようになった	29.4%
○ 節水・節電の声かけをしていた	13.9%
○ 「もったいない」と言うようになった	12.4%
○ 環境紙芝居に登場する合言葉を言うようになった	11.3%
○ 給食を残さないと言うようになった	7.7%
○ ゴミを分別したり減らすようになった	7.2%
○ 「CO <sub>2</sub> が出る」と言うようになった	5.7%

## 環境に関するお問い合わせ等への対応

### 《 環境に関する主なお問い合わせ内容と対応(2016年度) 》

項目	件数	主な内容	対応概要
ご質問他	6	以前は、九電から苗木をもらい、地域住民から喜ばれていた。できれば、苗木の配付を再開してほしい。	配付していた苗木は、当社の農業試験場で栽培したものを活用していたが、同試験場は売却予定であり、他施設での栽培計画もないことから、再開は困難な状況であることをご回答。
		CO <sub>2</sub> 排出係数の低い電気料金メニューで契約したい(状況によっては離脱も検討する可能性がある)。	他の料金メニューへの影響など、慎重な検討が必要となるため、お客さまニーズを踏まえながら将来に向け検討する旨をご回答。
		過去(2000年～2005年)のCO <sub>2</sub> 排出係数を教えてほしい。	九州電力環境アクションレポートのバックナンバーに掲載している2000年～2005年のCO <sub>2</sub> 排出係数をご回答。
		ISO14001規格の改訂に関する情報提供(ISO改訂を踏まえた対応の必要性)。	弊社では、一部事業所でISO14001の認証を取得していたが、2012年度をもって認証を返上。なお、グループ会社の中には、認証を取得している会社もあるため、グループ全体で改訂情報を共有し、適切な対応に努めている旨をご回答。
		1kWh当たりの炭酸ガス排出量を教えてほしい。(2件)	2015年度のCO <sub>2</sub> 排出係数(0.528 kg-CO <sub>2</sub> /kWh)をお伝えし、ホームページの掲載ページへのリンクをご案内。

## 社外評価

### 《 社外評価 》

評価名	主催者	実施時期	当社の評価
第20回「企業の環境経営度調査」	日本経済新聞社	2016年9月～11月	4位 / 13社(電力・ガス部門)

### 《 社外表彰 》

表彰名	対象	実施団体	受賞年月	
耳川水系総合土砂管理「耳川をいい川にする～森林とダムと川と海のつながり～」	土木学会 環境賞	耳川水力整備事務所	(公社)土木学会	2016年6月
省エネ推進功労者	(一財)省エネルギーセンター九州支部長賞	相浦発電所員 川内発電所員	(一財)省エネルギーセンター九州支部・九州地方電力効率化協議会	2017年2月

用語集をご覧ください

●ISO14001